

学校サポート活動におけるサポーター心得

教育実習専門委員会

あなたは、公立学校等（幼稚園を含む）学校サポート活動のサポーターです。サポーターとして以下のことに留意してください。

1. 担当学校園との打ち合わせの際には、自分が参加できる時間、条件などをはっきりと言いましょう。
自分が納得して参加することが大切です。
2. 活動内容や活動条件について同意できたら、校（園）長先生と確認書を作成し、1部は自分で保管し、1部は大学（教育実践支援ルーム）に必ず提出してください。
また、本年度の活動が終わったら、活動報告書を作成し、大学（教育実践支援ルーム）に提出してください。
3. サポート活動については、校（園）長先生や担当の先生の指示に従うこと。
 - (1)政治教育その他政治的活動や宗教教育その他宗教的活動はしないこと。
 - (2)公立学校園等の教育活動にふさわしくない行為はしないこと。
 - (3)知り得た秘密を漏らさないこと。
4. サポート活動の内容については、担当の先生とも事前に十分な打ち合わせをしましょう。
特に、放課後の部活動、宿泊を伴う活動などについては、園児・児童・生徒の安全管理に十分留意し、担当の先生とともに活動しましょう。
5. 登下校の時間や服装などは、学校園の指示に従いましょう。
あなたは、学校サポーターです。担当校園の教育方針を十分に理解してサポート活動に取り組む必要があります。
6. あいさつをきちんとしましょう。
元気にあいさつをすることは、社会生活の基本的なマナーです。
7. 品位ある言葉遣い、行動に心がけましょう。
園児・児童・生徒は「先生」の一人として、あなたを迎えます。園児・児童・生徒に恥じない、一人一人の人格を尊重した言葉遣い、行動をしましょう。
8. 時間を守りましょう。
不測の事態が生じて、約束の時間に学校園に行けない時は、必ず学校園に連絡をしてください。できるだけ事前に、それができない場合には速やかに連絡してください。
9. 学校園の外での園児・児童・生徒との交流はやめましょう。
学校園サポート活動はあくまでも、担当の先生のもとで行うことが基本です。携帯電話・メールなど、学校園以外での園児・児童・生徒との個人的な交流は行ってはいけません。
10. 担当の先生の指導のもとに、積極的に活動しましょう。
分からないことは即座に質問しましょう。また、指示を待つのではなく「他に何かすることはありますか」「何かお手伝いすることがあれば教えてください」など、自ら積極的に指示を仰ぎ、行動しましょう。
11. 困ったことが起こったら、一人で悩まずに必ず誰かに相談しましょう。
学校園では、担当の先生が相談にのってくださいます。大学では、学校サポート活動支援グループの担当教員が、あなたの相談に応じる体制を整えていますので、遠慮せず何でも気軽に相談してください。